

広報 かがわ

発行
香川自治会広報部会

香川の人口	11,856人
男性	5,853人
女性	6,003人
世帯数	4,996戸
2022.2.1現在	

2022年度 香川自治会・活動に向けて

令和4年4月より新年度の活動が開始されます。従来は始動に向けて、自治会は選出された組長さんに対して、町内会毎に組長会議の日程を設定し、自治会館に集合していただき役割の説明と代議員さんの選出を行ってまいりました。

- ⑧ 防災訓練への参加
 - ⑨ 各種町内会活動への支援と協力
- 来年3月までの一年間よろしくお願いたします。



2021/2022年度 総代会の開催について

今年の総代会も、新型コロナウイルスの感染拡大抑制のため、昨年同様に書類による審査の予定です。

その場合は、4月の中旬に総代会の議案書が各代議員さんに配布されますので、議案書の内容について評決をお願いすることになります。

- 組長さんのお仕事 (要約)
- ① 組長札の掲示
- ② 自治会への入会・退会者の届出
- ③ 連絡書類の回覧および配布
- ④ 街路灯LEDの点灯確認
- ⑤ 点灯不良は、左記に連絡
- ⑥ コールセンター ☎ 40-6255
- ⑦ 山田電気商会 ☎ 52-0205
- ⑧ 自治会費等の集金
- ⑨ 計報の連絡
- ⑩ 未加入世帯への自治会紹介活動

- 2021年度総代会議案書
- 代議員 2021年度の代議員
- 議題 事業報告
- 事業費決算報告の審議
- 他
- 2022年度総代会議案書
- 代議員 2022年度の代議員
- 議題 事業計画
- 事業費予算計画の審議
- 他

2021年度 香川自治会の主な活動実績

香川自治会は、自治会本体と四つの町内会、六つの部会の三層で構成され、それぞれが主体的かつ連携を取りながら活動を行っています。

昨年に続き今年度も新型コロナウイルスの影響により「香川ふれあいまつり」や「防災・安否確認訓練」「運動会」などのイベントについては中止になりましたが、その他の活動は、例年通り町内会独自のパトロールや草刈りなどの行事、広報かがわの発行、ゴミ集積場の点検・指導、小学生下校時の防犯パトロール、香川自治会館の維持・管理、防災備品の拡充を実施しました。ここでは今年度実施した活動内容を簡単に紹介します。

1 香川自治会

(1) 香川まちづくりについて
香川駅前から新しくなった聖天橋に抜ける市道(7115線)の整備で残されていた電柱の移設が施行され、これにより香川駅前から市役所支所までの道路が3.5mから7.5mに大幅に広がります。

(2) 防犯カメラの運用
3年かけて県・市の補助金と自治会の一部負担により設置した防犯カメラ29台が、香川地区内を見守り続けています。

(3) 地震ブレイカーの設置
地震の揺れを感じて自動的に電気の供給を遮断することで通電火災を防ぐ安価な器具に「地震ブレイカー」があります。クラスター火災対策の一環として三年前から始めた県・市の補助金活用による感震ブレイカーを、今年度も80戸に設置しました。これにより4年間の合計で870戸、香川自治会全戸の25%以上に感震ブレイカーが設置されたことになりました。

(4) 環境部会
茅ヶ崎市から委嘱され行政とのパイプ役を務めている環境指導員がメンバー。ごみ分別の誤りやごみ集積場所に残されるごみなど悩みが多いごみですが、例年通りごみ全般に関する相談およびごみ集積場の点検・指導を毎日実施。またカラス除けのゴミネット18枚を無料提供するとともに、重点的に取り組んでいるゴミネットボックスを新たに21個、設置・支援しました。

2 町内会

(1) 総務部会
自治会行事に関わる全般の連絡調整や設置された防犯カメラの運用等の担当に加えて、今期は予定していた年間予算と決算および活動計画・実績の承認作業において、コロナの影響で総代会開催が困難になり書面による表決を実施。9月には102名の方に敬老のお祝い金をお届けしました。

(2) 会計部会
自治会に関わるすべての金銭の管理、集金、支払い等の業務を担当。市へ補助金の申請などを行う他、日本赤十字や赤い羽根、年末助け合いへの募金、防犯協会等への分担金、子ども会や体育振興会、香川消防団など11団体への助成金の支払いを行いました。

(3) 広報部会
コロナの影響で大きなイベントが中止するなかで、身近な生活情報等を掲載した「広報かがわ」を4面フルカラー版・隔月で(年6回)発行しました。

(4) 防犯部会
前述のとおり、今年度も感震ブレイカー設置支援事業を行い、希望には支援を実施しました。また市の補助金を活用して防災倉庫内の防災備品の拡充(炊き出し用釜セット、救急セット、テント等)を図りました。

自治会の皆様へ 香川自治会・市役所からのお知らせ

2022年4月1日から 「ごみ有料化」 が始まりました

市はごみの減量を進めるため「ごみ有料化」を実施しています。皆様のご理解ご協力をお願いします。

1 ごみ有料化の内容						
項目	内容					
開始時期	▷2022年4月1日から					
排出方法	▷有料の指定袋を使用					
対象品目	▶燃やせるごみ ▶燃やせないごみ					
対象外品目 (無料)	▷資源物					
	▷落ち葉・草・枝・幹					
	▷紙おむつ					
	▷家庭用医療器具(ストーマ袋など)					
	▷乾電池、蛍光管、水銀式体温計					
	▷ボランティア清掃ごみ					
※対象外品目の排出はこれまでと同じ						
指定袋の種類等	大きさ	5ℓ	10ℓ	20ℓ	40ℓ	
	値段	一枚当たり	10	20	40	80
	¥	1セット(10枚)	100	200	400	800

(5) 総務部会
地域内防犯と下校時の児童の見守りを目的として、香川駅前の防犯連絡所「さくらハウス」を拠点として延べ74名、18隊からなる香川地区防犯ボランティア隊によるパトロールを毎日実施しました。また警察との合同パトロールを毎月15日に今年度も行いました。

(6) 企画室、会館管理部会
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度も5月の地引網大会、香川ふれあいまつりを中止しました。

(7) 企画室、会館管理部会
自治会館は掃除等の維持・管理を継続するなか、市および社会福祉協議会関係のイベントについてのみ昨年末から人数制限等を設け、一部開放しました。

(8) 自治会館本館が全面改修から10年を経過した昨年の夏、本館外壁の再塗装工事を実施しました。

(総務部会会長 安江)